所得税、住民税の申告は、3月17日までの期間中に申告してください。

申告の日程など、詳しくは「広報ひのおしらせ版 1月4日号」をご覧ください。 本紙 19ページの「くらしのカレンダー」にも3月分の日程を掲載しています。

平成 18 年末までに入居し、所得税のローン控除を受けている人で、平成 19 年分の所得税から住宅ローン控除額が控除しきれなかった額がある場合は、平成 20 年度の住民税(町・県民税所得割)から控除されますので、忘れずに申告してください。(申告期限:3月17日までに、平成 20年1月1日現在お住まいの市区町村へ) 申告書の用紙は、役場住民課・役場黒坂支所にあります。

お問合せは、役場住民課(電話 72 0333)まで

申告に必要なもの 必ず持参してください

印かん 税務署から申告書が送付されている人はその申告書と、事業所得などがある人は同封の収支内訳書 農業所得がある人は、収支内訳書と内容がわかる書類(町作成の収支内訳書は、役場住民課または役場黒坂支所にありますのでご利用ください) 給与、年金などがある人は源泉徴収票 医療費控除を受ける人は、19年中に支払った医療費の領収書と、保険などで補てんされる金額の明細書 社会保険料控除がある人は、社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(はがき) 生命保険料控除、地震保険料控除(旧長期損害保険料含む)がある人は、支払った保険料の証明書

住宅借入金等特別控除を受ける人は、登記簿謄本、住民票抄本、工事請負契約書、住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書 公共事業で土地や家屋の買収があった人は、買取証明書 山林、土地の譲渡があった人は、売買契約書 還付申告の場合には、還付金の振込先の口座番号がわかるもの(本人名義の口座に限る)

確定申告



まかぼか数室

健康づくり・生きがいづくりの一つとして、 介護予防教室「ぽかぽか教室」を開いています。 現在、多くのグループが参加し、健康づくりに 取り組んでいます。



参加者募集中

筋力向上教室では、セラバンド(ゴムチューブ) を使った、軽い筋力トレーニングを行います。

筋力の衰えが原因で転倒し、そのまま寝たきりに なる人は少なくありません。

セラバンドを使って、下肢や日ごろ使っていない 筋肉をバランスよく鍛え、つまずいても上手に対応 できる能力を身につけましょう。

「ぽかぽか教室」では、筋力向上教室のほか、調理実習や歯みがき指導なども行っています。 おおむね5人以上のグループ(友人、老人クラブ、自治会など)でお申込みください。 詳しくは、**役場健康福祉課(電話72-0334)**までお問合せください。

お寄せください。 あなたの声や地域、

職場での話題を

☆役場総務企画課まで(電話72‐0331)

受験勉強がんばって

セルプひの利用者が絵馬を寄贈

さんに絵馬を手渡しました。 年生代表の稲田大地さんと松本佳奈 験に向けて頑張ってください」と、3 者代表の中原さゆりさんが出席、「 受 セルプひのの田子功司所長と、利用 手づくりの絵馬を贈りました。 用者が、日野中学校の3年生38人に 害者授産施設セルプひの(根雨)の利 んばってもらいたいと、1月10日、 暲 日野中学校で行われた贈呈式には、 元の中学3年生に受験勉強をが

大切にして勉強を頑張りたい」と感想 番受験で忙しい時期。この絵馬を 絵馬を受け取った稲田さんは「今が



手づくり絵馬は金持神社札所でも販売

者らの冷えた体を温めました。 いとお神酒のサービスもあり、

参加

町内各地でとんどさん

もちを焼くのも子どもの楽しみ

どさん」が、町内各地で行われました。 える炎に願いを託しました。 0人が早朝から参加し、勢いよく燃 には、黒坂・菅福地区の住民約10 議会(柴田滋会長)主催のとんどさん れた、黒坂地区コミュニティ推進協 年間の無病息災を願う伝統行事。とん 1月13日、黒坂小学校校庭で行わ また、会場内のテントでは、ぜんざ 正月のしめ飾りなどを燃やして一

燃える炎に願いを込めて 収獲に感謝して

根雨小学校餅つき



つきあがった餅を皆で丸める

ど無事お米がとれました。今日はおい しいお餅を食べましょう」とあいさつ、 力してもらいながら大切に育てました。 チ。田植えから収穫まで、地域の人に協 隣りにある水田で栽培したスズハラモ か地域住民や保護者でにぎわいました。 根雨小学校体育館で開かれ、児童らのほ 穫を皆で祝う餅つき大会が、 今年はイネがいもち病にかかったけ 開会式では、5年生の小谷真由さんが 今回の餅つきに使われたのは、校舎の 根雨小学校の児童らが育てた米の以 1 月 21 日、

全国学校給食週間

材を使った料理や郷土料理が献立 う!じげの味」。地元で採れた素 校給食の試食会が行われました。 25・29日に、町内の小中学校で学 日~30日)に合わせて、1月24・ 考える全国学校給食週間 (1月24 今回の週間のテーマは「見直そ 全国の学校で給食や食について

どを話し合いながら交流を深めて 生徒らと一緒に給食を味わい、献 立の感想や、農産物を作る苦労な 職員ら延べ約50人が参加。児童・ している生産者や保護者、 に取り入れられました。 ました。 ている生産者や保護者、県・町試食会には、給食に食材を提供



おいしく食べながら交流